

令和6年度広島市スポーツ少年団リーダー（スキルアップ）研修会報告

日時：令和7年3月2日(日) 9:30～16:30

会場：コジマホールディングス中区スポーツセンター

3月2日(日)、コジマホールディングス中区スポーツセンター会議室にて「令和6年度広島市スポーツ少年団リーダー（スキルアップ）研修会」を実施し、5団から6人のリーダーの参加があり、講師には広島市スポーツ少年団から、武田本部長、杉元副本部長、岩田常任委員、恵谷常任委員にお越しいただきました。

午前の部最初の講義では、リーダーとしてグループ活動の中心となるため、プレゼンテーションとファシリテーションについて学びました。

次の講義では、アイスブレイクについて学びました。アイスブレイクがどのように有効なのかを学ぶとともに、普段別々の団で活動しているみんなと一緒に体を動かすことで、緊張が解けたように感じました。

午前の部の最後は、「名前を覚えてもらう（覚える）とっておきの方法」「1週間の勉強時間を増やすにはどうするのが効果的か」「広島市リーダー会の魅力をより多くの団、指導者、団員に伝えてメンバーを増やすにはどうすればいいか」の3つのテーマについてブレインストーミングを行い、代表者がそれぞれのテーマで出た意見を報告しました。たくさんの意見をまとめて報告することは難しかったですと思いますが、分かりやすく報告してくれました。



(ブレインストーミング)

午後の部はアクティブ・チャイルド・プログラム※（以下、ACP）について学びました。

その後、ACPのプログラムを企画し、プログラムの指導実践に入りましたが、今回は人数が少なかったため、講師、事務局職員を団員に見立てて行いました。楽しく体を動かすための様々な工夫が考えられていました。（大人はバテバテでした。）



(ACPの指導実践)

実践の後は、自分たちで良かったところ・反省点について発表し、講師の皆さんから講評をいただきました。きっと所属の団で活動する際にも、今回の反省点を生かした指導をしてくれることでしょう。

午後の部の最後には、8月の「広島県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール」にスタッフとして参加した土井重リーダーから活動報告、また、塚本リーダーからリーダー会をとおして経験したこと、学んだことについてお話がありました。

今回は参加者が少なく、少し寂しくはありましたが、その分、全員のコミュニケーションが取りやすく充実した研修会だったように感じます。

研修会終了後は「広島市リーダー会会合」が行われました。

令和6年度活動報告及び令和7年度活動予定とともに、役員改選について話し合いが行われ、今期は土井重会長、吉岡副会長、勝乗副会長が先頭に立ち、リーダー会活動が行われることとなりました。頑張ってくださいと思います。

今回の研修会を通じて新たな経験を積んだみなさんは、きっとリーダーとしてスキルアップされたことでしょう。今後のみなさんのご活躍を期待しております。



(全員で集合写真)

広島市スポーツ少年団では、スポーツ少年団活動をより一層促進するため、リーダーとしての役割の理解や資質の向上を図ることを目的に日本スポーツ少年団指導者・リーダー規程に基づき、リーダー養成事業を実施しております。

リーダー養成事業については広島市スポーツ協会ホームページをご覧ください。事務局（082-243-0579）にお問い合わせください。

※日本スポーツ協会が開発し推進している子どもが発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラム